

高濃度ビタミン C 点滴療法説明書

高濃度ビタミン C 点滴療法はがんの補助療法の一つです。

がんの治療には手術・抗がん剤・放射線治療など治療効果の証明されている標準治療があります。高濃度ビタミン C 点滴は代替医療の一つであり、標準治療に優先するものではありません。

この治療法はアメリカやカナダ、日本で臨床試験も行われ有効性に関する報告もあります。一般的に健康保険の範囲内でのビタミン C 点滴は1回に2グラム程度の投与ですが、本治療ではカンザス大学の治療プログラムに準じて最初は12.5グラムから始めて徐々に増量します。一回50～100グラムのビタミン C 点滴を行います。

高濃度ビタミン C 療法は健康保険は適応されず、治療・検査・処方の全てが自費診療となります。

アンチエイジングに対する効果

- ・強力な抗酸化作用で老化の原因となる活性酸素を除去します。
- ・メラニンの合成を抑制するので、シミや肝斑の改善、お肌を明るくします。
- ・コラーゲンの合成促進作用があり、肌のハリや弾力のもとになる線維芽細胞の働きを高め、しわ・たるみを改善します。
- ・肌の水分を保つセラミドの生成を促すので、肌にうるおいを与え、乾燥肌を予防します。
- ・余分の皮脂分泌を抑え、ニキビをできにくくします。炎症作用もある為、ニキビ後の赤みを抑え、その後の色素沈着も改善出来ます。
- ・免疫力向上により風邪予防や疲労回復の効果もあります。

久保みずき女性検診クリニック

院長 沢岨美奈子

上記に記載された内容を理解し、高濃度ビタミン C 点滴療法を受けることに同意します。

年 月 日

ご本人署名